

Point  
沖縄は出生率が高い

年少者 (~14歳)	
沖縄県	17.6%
滋賀県	14.9%
佐賀県	14.5%
愛知県	14.3%
宮崎県	13.9%
略	
徳島県	12.2%
高知県	12.0%
北海道	11.8%
東京都	11.3%
秋田県	11.3%

大都市圏は若年層が多い

生産年齢人口	
東京都	68.1%
神奈川県	66.3%
埼玉県	65.9%
沖縄県	65.1%
千葉県	65.1%
略	
山形県	59.7%
山口県	59.2%
秋田県	59.0%
高知県	59.0%
島根県	58.1%

出生率が高い  
沖縄は若年層が多い

高齢者 (65歳~)	
秋田県	29.7%
島根県	29.1%
高知県	29.0%
山口県	28.2%
山形県	27.6%
略	
滋賀県	20.9%
愛知県	20.6%
神奈川県	20.6%
東京都	20.6%
沖縄県	17.3%

地方の過疎化がすすむ  
[東北・山陰・南四国に多い]

大都市圏は若年層が多いので高齢者の割合が低い

合計特殊出生率	
沖縄	1.82
宮崎	1.73
島根	1.68
長崎	1.66
佐賀	1.64
略	
埼玉	1.27
京都	1.25
北海道	1.24
宮城	1.23
東京	1.15

出生率が一番低いのは東京

自然増が多い

人口増加率 (%)	
沖縄	2.9%
東京	2.7%
埼玉	1.0%
愛知	1.0%
神奈川	0.9%
略	
和歌山	-3.9%
青森	-4.7%
高知	-4.7%
福島	-5.7%
秋田	-5.8%

大都市圏周辺 = バックラウン

社会増が多い (都心に回帰)

高層ビルの建設

地方の過疎化がすすむので地域は人口流出が多く、死亡率が高いので人口減少も多い

秋田が一番減少している

第一次産業	
青森	12.4%
高知	11.8%
宮崎	11.0%
岩手	10.8%
秋田	9.8%
略	
兵庫	2.1%
埼玉	1.7%
神奈川	0.9%
大阪	0.6%
東京	0.4%

東北と九州は割合が高い

大都市圏は割合が低い

全国では3.3%

第二次産業	
滋賀	33.8%
富山	33.6%
愛知	33.6%
静岡	33.2%
岐阜	33.1%
略	
鹿児島	19.4%
北海道	17.9%
東京	17.5%
高知	17.2%
沖縄	15.1%

工業地帯は割合が高い

全国では23.3%

第三次産業	
東京	82.1%
沖縄	80.0%
神奈川	76.7%
千葉	76.5%
福岡	75.9%
略	
静岡	62.9%
福島	62.7%
栃木	62.4%
山形	61.5%
長野	61.5%

大都市圏は割合が高い

雇見先が少なくなると割合が高い

全国では93.3%

